

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[大阪私立羽衣学園高等学校] 担当教諭名[米田 謙三] (1年 H 組32名+美術部)
 交流相手国[アメリカ]
 海外学校名[Bergen County Technical High School] 担当教諭名[KAREN WALLER]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	情報	情報の収集、発信、プレゼンテーション	10
	英語	英語表現 英語プレゼンテーション	6
	美術・総合	絵の制作	15

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Energy
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	今回は、震災が起こったこともありエネルギー問題をテーマに一緒に取り組んだ。お互いにエネルギーについてリサイクル作品を作って紹介しあったり、またエネルギーに関するテーマで意見交換を実施した。その後、絵のテーマ絆にした。日本の文化を相手のみなさんに伝えたいという思いもこめて絵を浮世絵にした。この絵には、日本の歴史、自然、文化にさらに興味をもってもらい、そして震災からの復興を願うという意味と今回の交流の絆という意味をこめています。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 明確なゴールに向かって教科を越えて連携 ・ それぞれの教科の果たす役割・責任が明確 ・ 教員同士、生徒同士の 連携(国内、国外) ・ TV 会議の計画的な実施、 iPad2 活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終のTV会議 ・ 日程調整 ・ 全体のイメージの把握不足

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学校の HP で紹介したり、全校生徒の前で発表。 米田は、いくつかの都道府県のユネスコスクール 研修会や学会などで事例発表。	校内・保護者からは、次年度も継続してくださいとの声。 生徒たちも達成感を持ってさらに他の交流活動やボ ランティア活動にも取り組む姿勢が生まれている。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	自己紹介	自己紹介・学校紹介を実施	情報
情報収集	10月	相手の国およびエネルギー問題の調べ学習、リサイクル作品の案検討	テーマに関していろいろと調べてエネルギーに関する知識を得て、リサイクル作品のイメージを持った。	情報
テーマ検討	11月	絵のテーマを決定・テーマについて調べ学習(エネルギーからエコへ) TV 会議実施	エネルギーがテーマになり、イメージについてブレインストーミングを実施。 相手にも日本のイメージに関してメールを送る。自分たちの国をみつめる機会にもなった。	情報 英語
制作	12月 1月	制作、1月に相手に送る TV 会議実施	美術部を巻き込み、制作を3週間程度で実施した。さすが美術部、集中して楽しく取り組んでいた。今年も海外に送られるということでもいつも違う緊張感もあった。また相手の絵の素晴らしさにもチャレンジ精神をもってこちらもさらに磨きをかけて取り組む。作品が現地についてから TV 会議を実施して絵の内容を解説。意見交換実施。	
鑑賞	4月	到着後、鑑賞	始業式で全校生徒に紹介、またカフェテリアに互いの写真を掲示して共有。学校のブログでも公開。	

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価 (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	3	5・4・3・②・1	相手ともう少し深いコミュニケーション、意見交換をさせたかった。自分たちの文化より相手の文化にどうしても時間と興味がいった。
異文化の理解	4	5・4・③・2・1	収集はそれなりにできた。発信も Web サイトで実施した。相手の文化をテーマをもとに理解した。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	8	5・④・3・2・1	TV 会議を数回実施したので関係は作れた。英語で伝えることの重要性、説明を簡潔にする必要性を学んだ。
情報活用能力(情報収集・発信)	1	5・4・3・②・1	相手とも具体的に段取りを話し合うことができたこと、校内的にも役割分担はスムーズに行った。特にテーマが決まってからはスムーズにすすんだ。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	2	5・④・3・2・1	相手のこと(学校、文化)をかなり興味深く調べ理解していた。特に今回 iPad2 で校内案内をもらったことが大変親近感をもつ一助になった。
協働する力(役割分担・協力)	5	5・④・3・2・1	自文化の理解の促進につながった。ワークシートを作成するにあたり協働して作業をしていた。さらに、自分たちの活動を見つめなおすことが次の段階だと感じた。
学習を追究する意欲	6	5・④・3・2・1	英語に対する意欲、関心が高まった。また ICT 活用に対しても前向きに取り組む姿勢がうかがえた。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	7	5・4・③・2・1	英語で表現することに関心が高まった。また美術部は絵の表現をかなり深く考えるようになった。
作品を鑑賞する力	9	5・4・3・②・1	海外からの作品ということでもっとも鑑賞していた。全校に見せた事も大きかった。ブログなどを通じて保護者にも見せる機会を設けた。